

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372900551
事業所名	グループホームおがきえ

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目：2)	評価
	刈谷市主催の「はつらつサポーター」に登録し傾聴、外出時の付き添いなど利用をしている。中学生の職場体験の受け入れや紙芝居や手品など地域のボランティアの受け入れをしている。8月に行う事業所の夏祭りには町内会にチラシを渡し参加を呼び掛けている。地域の人から事業所の空き情報の問い合わせや相談されることが増えている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取り組み (外部評価項目：3)	評価
	運営推進会議は2か月毎で年6回開催している。会議は日頃の状況報告と意見交換である。事業所が月1回発行している「おがきえ便り」を参考にした意見交換から事業所の現状を理解してもらったり、助言を貰い運営に反映している。	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目：4)	評価
	市役所の介護保険課とは事業所の利用状況、研修の参加の有無などメールでのやり取りをしている。事故報告書など提出書類がある場合は直接出向いている。2か月毎に介護相談員の訪問があり利用者の様子など見て貰っている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目：6)	評価
	家族とは面会時ケアプラン作成時などで話す機会は有り、その時に要望など聞いている。また、家族の来訪時に玄関にある意見箱の利用を促している。毎月家族に「おがきえ便り」と「本人状態のお知らせ」を送付しており、家族から日頃の様子がわかり良いと好評である。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認 (記録、写真等) できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域とのつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。